



郵便  
**報知新聞**  
 第六百八十三号

如何の意氣地と張つゝ女の道とと張  
 にも足らぬと引張り話と此は記えん  
 小本所松倉町の小島定吉は昨年より  
 あて瘡毒みて稼も碌々出来ざりとも  
 女房せんふ云付て浅草枝木町の河岸  
 小出張り引張りの開店より存外流  
 行多すりのつ同ト所は稼する吉田町  
 弥助が妻をると互ふ容の別をりたて  
 る物争ひと成りしがその場へ漸く妻  
 を送る又の稼小出する夜俄に雨のあり  
 出されば夫定吉無や女房が困である  
 瘡持病を今とちり跛引きく迎ふ  
 来りて待設ける弥助兄弟躍り出  
 て散ふ打擲し重疔を負せ逃去  
 しが船で引きて調べられと



七種  
 毒

師  
 本庄錦昌堂

彫工  
 銀

